

労働市場の概要（平成23年1月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成23年1月の有効求人倍率(季節調整値)は、0.76倍となり、前月より0.01ポイント上昇した。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が1.6%減少し、有効求職者数(季節調整値)も2.2%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(25.4%増)、製造業(74.0%増)、運輸業・郵便業(55.6%増)、卸売・小売業(5.9%増)、宿泊業・飲食サービス業(12.7%増)、医療・福祉(18.5%増)、サービス業(他に分類されないもの)(41.1%増)と増加し、全体でも対前年同月比20.4%増と7ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で3.5%減と2ヶ月連続で減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、前月より2ヶ月連続で上昇し、前年比較でも改善が続いており、県内の雇用情勢は、依然として厳しいものの、持ち直しの動きが続いている。

注)平成22年12月以前の数値は、新季節調整指数により改訂している。

1 有効求人倍率(季節調整値)

1月の有効求人倍率は0.76倍となり、前月より0.01ポイント上昇した。

[過去最低:昭和38年1月の0.51倍]

(1)有効求人(パートを含む)

○1月の有効求人は30,537人で、対前年同月比(原数値比較)で21.9%増加し、対前月比(季節調整値比較)では1.6%減少した。

○対前年同月比(原数値比較)で9ヶ月連続での増加となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○1月の有効求職は36,126人で、対前年同月比(原数値比較)で5.9%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも2.2%減少した。

○対前年同月比(原数値比較)で12ヶ月連続での減少となった。

(3)1月の正社員の有効求人倍率は0.56倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

1月の新規求人倍率は1.27倍となり、前月より0.09ポイント上昇した。

(1)新規求人(パートを含む)

○1月の新規求人は13,483人で、対前年同月比(原数値比較)で20.4%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも4.0%増加した。

○対前年同月比(原数値比較)では7ヶ月連続の増加となった。

○産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	25.4%の増加(4ヶ月連続で増加)
製造業	74.0%の増加(12ヶ月連続で増加)
運輸業・郵便業	55.6%の増加(5ヶ月連続で増加)
卸売・小売業	5.9%の増加(6ヶ月連続で増加)
宿泊・飲食サービス業	12.7%の増加(2ヶ月連続で増加)
医療・福祉	18.5%の増加(7ヶ月連続で増加)
サービス業	41.1%の増加(10ヶ月連続で増加)

(2)新規求職(パートを含む)

○1月の新規求職は10,148人で、対前年同月比(原数値比較)で3.5%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも、3.4%減少した。

○対前年同月比(原数値比較)は2ヶ月連続での減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は533,301人で、対前年同月比2.8%の増加となり、13ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、9,437人で対前年同月比は17.6%減少し、受給率は1.7%で前月より0.1ポイント低下した。